

令和元年度静岡県朝鮮通信使友好交流事業 業務委託仕様書

1 事業の目的

平成29年10月、ユネスコ「世界の記憶（世界記憶遺産）」となった朝鮮通信使は本県との関りが深いことから、この功績をさらに知らしめるため、韓国・忠清南道及び釜山市から学生と専門家を招へいする。

なお韓国からの招へいに係る費用は、（公社）日韓文化交流基金（以下「基金」という。）の助成金を活用し、事業については、関係者により構成している静岡県朝鮮通信使友好交流実行委員会（以下「実行委」という。）が実施する。

2 事業名

令和元年度静岡県朝鮮通信使友好交流事業

3 事業期間

契約日から令和2年2月14日（金）

4 委託先に求められる能力

本事業の委託先には、以下の能力が求められる。

- ・ 本事業を円滑に遂行するために必要な組織、人員、管理能力等を有していること。
- ・ 基金や実行委が求める成果に適した業務内容を提案できる能力を有していること。
- ・ 本事業の遂行にあたり、韓国からの招へい者（以下、「招へい者」という）に対し、来日期間中、不測の事態に対応できる能力を有していること。

5 業務の内容

(1) 企画提案

本事業の目的をもとに関係者等と調整を行い、企画提案を行う。

項目	目的	提案内容
行程中の食事	・招へい者に対して、静岡県の食材等の食文化を知ってもらうための企画提案	・店舗名、参考メニュー及び選定理由等を提案。 ・一人1食当たりの単価上限は以下とすること。 ○昼食:1,620円(税込) ○夕食:2,200円(税込) ※朝食は宿泊代に含む。 ※人数は積算明細書を確認すること。 ※アルコールの提供は行わないこと。

<p>宿泊施設</p>	<p>学生らが充実した研修を実施できるよう、静岡市内及び成田市内にある宿泊施設（ホテル）に関する提案</p>	<p>利便性、広さ等の選定理由を提案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1泊朝食付きとすること。 ・引率者、報道関係者及び学生が、全員同じホテルに宿泊できるようにすること ・引率者や報道関係者等は一人1室、手配すること。 <p>※学生は二人1室の手配も可能。 (男性4人、女性6人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊施設関係者と連絡、調整すること。 ・利用状況は以下となるので注意すること。 <p>○学生</p> <p>成田市内 — チェックイン :1月6日(月) チェックアウト:1月7日(火)</p> <p>静岡市内①— チェックイン :1月7日(火) チェックアウト:1月11日(土)</p> <p>静岡市内②— チェックイン :1月12日(日) チェックアウト:1月15日(水)</p> <p>※1月11日～12日はホームステイ</p> <p>○引率者、報道関係者、通訳、事務局員</p> <p>成田市内 — チェックイン :1月6日(月) チェックアウト:1月7日(火)</p> <p>静岡市内①— チェックイン :1月7日(火) チェックアウト:1月15日(水)</p>
<p>緊急時体制</p>	<p>・緊急時、速やかに連絡を行い、事故等の被害を最小限とするための提案</p>	<p>・緊急時の体制等の作成。</p>
<p>事業者の独自提案</p>	<p>・本事業について、県民に広く周知するための広報や、招へい者に対するおもてなし等、事業者独自の提案。</p> <p>・視察先選定において、自由度がある箇所についての独自提案</p>	<p>—</p>

(2) 付随する業務

企画提案とともに、以下の業務を行う。

項目	内容	備考
①航空券の支払等	<ul style="list-style-type: none">・航空券12人分(エコノミークラス)の支払いを行うこと。※支払先は、韓国内の旅行会社となる予定。・招へい者全員にE-チケットの送付(メール可)を行うこと。招へい者のメールアドレスは実行委から提供する。○往路:1月6日(月) 釜山及び仁川空港→成田空港○復路:1月15日(水) 富士山静岡空港→仁川空港	実行委が予約済
③バスの手配等	<ul style="list-style-type: none">・県内移動のためのバス(運転手含む)を手配すること。・乗客(招へい者12名+通訳者1名+関係団体、事務局員等)及び招へい者の荷物(大型トランク)が積載できる車両とすること。	
④国内交通費	<ul style="list-style-type: none">・2名分(通訳・事務局)の成田空港への出迎えのための JR 代 静岡駅→(新幹線)→品川駅→(成田 EX)→成田空港駅・2名分(通訳・事務局員)の見送りに係る静岡空港からのバス代 静岡空港→(シャトルバス)→静岡駅※JR は指定席を確保すること。列車名は契約後に調整する。・5名分(県内大学生)の浜松駅-静岡駅往復 JR 代※新幹線ではなく、東海道線で構わない。	
⑤行程管理者及び通訳者の手配	<ul style="list-style-type: none">・行程管理者は、実行委において用意する。※委託事業者社員の同行は必ずしも求めない。・実行委が用意する行程管理者が施設入場料の支払ができるよう、委託事業者が現金を準備すること。・行程管理者とは別に、実行委において日本語⇄韓国語の通訳者1名を用意する。委託事業者は通訳者に対する支払いを行うこと。・円滑な行程管理ができるよう、事前に訪問先や運転手との連絡を緊密に行うこと。・料金には、行程管理者及び通訳者の食事や同行上必要となる施設入場料金(必要な場合)を含めること。	

⑥施設視察 料金等	<ul style="list-style-type: none"> ・視察先での入場料等の支払いに係る代金を用意すること。 ・視察先ごと、封筒に入れて代金を用意すること。 ・入場料等はお釣がないように用意すること。 <p>※当日の支払いは、実行委が用意した行程管理者が行う。</p>	
⑦朝鮮通信使 事業支払い	<ul style="list-style-type: none"> ・朝鮮通信使講演を行う講師への講演料及び料理体験を主催するNPO団体に対する支払いを行うこと。 	
⑧ホームステイ	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームステイ先(10組)に対する謝金の支払いをすること。なお謝金は、ホームステイ先ごとに封筒に入れて用意すること。 ・学生とホームステイ先が顔合わせをする際のスナック等の菓子やドリンクの用意を行うこと。 ・顔合わせ時の会場費の支払いを行うこと。 <p>※会場は、実行委が用意する。</p>	
⑨学生保険	<ul style="list-style-type: none"> ・韓国の学生が加入する海外旅行保険の支払いを行うこと。 <p>※保険は実行委にて加入申込み。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本側学生のイベント保険等の支払いを行うこと。 	実行委が加入済
⑩高速道路等	<ul style="list-style-type: none"> ・高速道路及び視察先駐車場の支払いを行うこと。 	
⑪雑費	<ul style="list-style-type: none"> ・招へい者と学生同士の交流を行う際、スナック等の菓子やドリンクの用意を行うこと。 ・招へい者等がバスで移動する際、飲料水を用意すること。 <p>(原則、一日、一人1本のペットボトル(500ml)を用意)</p>	

6 経費の計上

本事業の対象経費は、具体的には次ページのとおり。

なお、事業の性質に応じて不要な経費があれば、下記から適宜削除すること。

令和元年度朝鮮通信使友好交流事業 旅行手配業務委託 積算明細書

項目	内容	金額(税込)	単価(税込)	数量	単位	数量	単位
(1)航空券	空港使用税、燃油サーチャージ等含む	420,000	35,000	12	人	1	式
(2)宿泊費	学生分	-		10	人	8	泊
	引率者、報道関係者、通訳者、事務局員分	-		4	人	9	泊
(3)バス	貸切バス	-		1	台	9	日
(4)国内交通費	静岡駅→成田空港駅(6日 事務局員及び通訳者)	36,000	18,000	2	人	1	回
	静岡空港→静岡駅(15日 事務局員及び通訳者)	2,000	1,000	2	人	1	回
	浜松駅⇄静岡駅(14日 往復 在浜松大学生)	13,200	2,640	5	人	1	回
(5)通訳	韓国語⇄日本語	300,000	30,000	1	人	10	日
(6)食事	夕食(6日)	30,800	2,200	14	人	1	回
	昼食(7日)	22,680	1,620	14	人	1	回
	夕食(7日)	30,800	2,200	14	人	1	回
	昼食(8日)	22,680	1,620	14	人	1	回
	夕食(8日)	30,800	2,200	14	人	1	回
	昼食(9日)	22,680	1,620	14	人	1	回
	夕食(9日)	30,800	2,200	14	人	1	回
	昼食(10日)	22,680	1,620	14	人	1	回
	夕食(10日)	30,800	2,200	14	人	1	回
	昼食(11日)	22,680	1,620	14	人	1	回
	夕食(11日)	6,000	1,500	4	人	1	回
	昼食(12日)	6,000	1,500	4	人	1	回
	夕食(12日)	6,000	1,500	4	人	1	回
	昼食(13日)	22,680	1,620	14	人	1	回
	夕食(13日)	30,800	2,200	14	人	1	回
	昼食(14日)	22,680	1,620	14	人	1	回
	昼食(15日)	22,680	1,620	14	人	1	回
	懇親会(14日)	100,000	4,000	25	人	1	回
	懇親会(会場借上料)(14日)	37,500	1,500	25	人	1	回
(7)施設視察料等	久能山東照宮拝観料(7日)	24,500	1,750	14	人	1	回
	講義謝金(久能山東照宮)(7日)	10,000	10,000	1	人	1	回
	新居関所視察(10日)	5,740	410	14	人	1	回
	富士山世界遺産センター視察(11日)	4,200	300	14	人	1	回
	楽寿園視察(13日)	4,200	300	14	人	1	回
	三嶋大社正式参拝体験料(13日)	14,000	1,000	14	人	1	回
	駿府匠宿体験料(13日)	36,000	3,000	12	人	1	回
	茶の都ミュージアム視察料(15日)	11,200	800	14	人	1	回
	ムクゲ植樹(15日)	15,000	15,000	1	式	1	回
(8)朝鮮通信使	講義謝金(通信使講師)	20,000	20,000	1	人	1	回
	講義謝金(饗応料理解説者)	20,000	20,000	1	人	1	回
	饗応料理体験費	30,000	30,000	1	式	1	回
(9)ホームステイ	ホームステイホスト謝金	70,000	7,000	10	人	1	回
	ホームステイホスト顔合わせ会場費	20,000	20,000	1	式	1	回
	ホームステイホスト顔合わせ茶代	3,000	3,000	1	回	1	式
	ホームステイホスト保険料	5,000	500	10	人	1	回
(10)行程管理者	日当	97,200	1,350	8	時間	9	日
(11)保険	海外旅行保険	55,440	4,620	12	人	1	回
	日本側学生参加保険料(14日 夜)	5,000	500	10	人	1	回
(12)高速道路、駐車場代	概算として3万円計上	30,000	30,000	1	枚	1	式
(13)スナック菓子、飲料水等		30,000	30,000	1	枚	1	式
(14)事業者独自の提案		-		1	式	1	式
小計(税込)							
(15)旅行取扱手数料	旅行手配額の5%を上限						
合計額(税込)	旅行手配額+旅行取扱手数料						

7 行程

- ・行程については、今後変更になる可能性もあることから、臨機応変に対応すること。

月日(曜日)	時間	内容・場所		
1/6	月	16:20 18:55	仁川空港発(チェジュエア) (※釜山金海空港の場合、大韓航空16:20発) 成田空港着 (※釜山金海空港の場合、18:30着)	成田市内のホテル
		20:00 20:30	成田空港発 ホテルチェックイン(成田市内) & 夕食(事業趣旨説明)	
1/7	火	06:30頃 10:30	ホテル発(貸切バスで静岡へ) 静岡県立大学国際関係学部学生と意見交換会(時間、内容は調整中) (※大学との調整は事務局が行う。以下同様)	静岡市内のホテル
		12:00	昼食	
		14:00 16:00	久能山東照宮の視察(東照宮に祀られる徳川家康と通信使を神職の案内で学習。神職への依頼は事務局が行う) 県庁着、平和外交セミナー ・県幹部あいさつ(10分) ・静岡県の地域外交(県)について説明	
		18:00	夕食	
1/8	水	10:00	企業視察(午後の日程・場所を勘察し、訪問可能な世界的企業を提案) (※しっかり学習できるよう説明者を付けること。通訳の時間を考慮すること)	静岡市内のホテル
		12:00	昼食	
		13:20 15:10	静岡産業大学生との交流(朝鮮通信使で韓国語授業1)(磐田市)(~15:00) 静岡産業大学生との交流(朝鮮通信使で韓国語授業2)(磐田市)(~16:50)	
		18:30	夕食	
1/9	木	10:00 12:00	朝鮮通信使 講演会(専門家選定・調整は事務局で実施。会場:興津生涯学習交流館) 朝鮮通信使 饗応料理体験及び試食会(NPO団体。会場は同上)	静岡市内のホテル
		13:30 15:00	清見寺(清水区興津)にて朝鮮通信使学習(専門家の解説) 薩埵峠の視察(朝鮮通信使も越えた東海道の有名な峠。専門家の解説)	
		18:00	夕食	
1/10	金	09:30 11:30	新居関所跡及び関所資料館視察(朝鮮通信使の足跡を理解) 昼食	静岡市内のホテル
		13:00	静岡文化芸術大学学生と意見交換会(浜松市)(~14:20) (※食文化に関する講義(15分程度)+グループ討議(残り時間)を予定)	
		16:00 18:00	楽器博物館(世界中で愛されるヤマハ等の楽器(地場産業)) 夕食	
1/11	土	10:30 12:30	富士山世界遺産センター視察(世界遺産の保存等拠点施設) 昼食(富士宮市内)	ホストファミリー宅
		15:00	ホストファミリー顔合わせ会(静岡市内。会場は事務局で調整中)	
1/12	日	終日、ホストファミリーと行動		静岡市内のホテル
1/13	月祝	10:00 11:00	三島市立楽寿園(朝鮮王朝最後の皇太子の居館があった場所。専門家が解説) 三嶋大社(朝鮮通信使が往来した時代の宿場三島。伊豆一宮で日本古来の神道と神社の関係を学ぶ。神職による正式参拝指導)	静岡市内のホテル
		12:30	昼食(三島市内またはサービスエリア)	
		13:30	昼食会場発	
		15:00 18:00	駿府匠宿(伝統工芸品づくり、伝統文化体験) 夕食	
1/14	火	10:00 12:00	はごろもフーズ焼津工場見学(シーチキン缶詰製造工程や歴史等の説明を聞きながら視察学習。事務局より依頼) 昼食	静岡市内のホテル
		13:30 15:30	三和酒造見学(清見寺の「臥龍梅」の名の日本酒製造工程を解説付きで視察) 常葉大学外国語学部学生と意見交換会(内容は調整中)	
		18:00	交流会(常葉大学、静岡産業大学、県立大学、静岡文芸大学の学生と)	
1/15	水	10:00 11:00 13:00	ムクゲの記念植樹(県立吉田公園。10年後の観光地づくり) 茶の都ミュージアム視察及び茶道体験(茶の歴史等学ぶ施設) 昼食	
		14:30	オリエンテーション(SNSコンテスト表彰も実施)	
		18:50 21:15	静岡空港発(チェジュエア) 仁川空港着	

8 精算及び支払い

- ・費用については、事業完了後に精算を行うものとする。
- ・基金に対して個々の支払いに関する領収書等を証拠書類として提出するため、実行委の求めに応じて提供すること。
- ・実行委から受託者に対する支払いは、基金から実行委に支払いがされた後になることについて留意すること。

9 注意事項

- ・旅行取扱手数料は、旅行手配額の5%を上限とすること。なお、精算後の上限の取扱いについては協議する。
- ・仕様書の内容は、予算の範囲内で変更することができるものとする。
- ・基金へ提出する書類について、基金の求めに応じた書類を作成すること。

10 権利の帰属

- ・著作権は実行委及び静岡県地域外交局地域外交課（以下「地域外交課」という。）に帰属するものとする。
- ・実行委及び地域外交課は本業務の成果物を独占使用することができるものとする。
- ・受託者は実行委及び地域外交課の承諾無しに本業務の成果物を流用することはできない。
- ・受託者は実行委及び地域外交課が電子データの一部等を活用し、資料等を作成することを予め承諾するものとする。

11 その他

- ・受託者は委託契約に基づき、常に実行委と密接な連絡をとり、その指示に従うこと。
- ・この業務に関わる必要経費は全て受託費の範囲内で処理すること。
- ・受託者は必要に応じて業務の一部を再委託できるものとするが、その場合は、事前に実行委と協議し同意を得ること。
- ・受託者は本業務（再委託をした場合を含む）を通じて知り得た情報を機密情報として扱い、目的外の利用、第三者に開示、漏洩してはならない。また、契約終了後も同様とすること。
- ・受託者は本業務（再委託をした場合を含む）を履行する上で、著作権、肖像権や個人情報を取り扱う場合は、関係法令等を遵守すること。
- ・素材収集（写真撮影・ストックフォト（有料・無料すべて）等）については、原則として受託者が行うこと。ただし、これに伴う申請書類が必要な場合は、書類の記載のみ実行委及び地域外交課が行うことは構わない。
- ・この仕様書に定めのない事項については、実行委及び地域外交課との協議の上決定すること。